

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【公開番号】特開2001-17973(P2001-17973A)

【公開日】平成13年1月23日(2001.1.23)

【出願番号】特願平11-195739

【国際特許分類】

C 0 2 F 1/46 (2006.01)

【F I】

C 0 2 F 1/46 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月5日(2006.7.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

陰極板と陽極板とを隔膜を介して対向配備した電解槽内で連続的に供給される水を電解し、陰極板を収納した陰極室にて生成したアルカリ性水を採水管より採取し、陽極板を収納した陽極室にて生成した酸性水は排水管より排出する整水器において、前記陽極室にて生成した酸性水を排出する排水管にpHセンサを配備したことを特徴とする整水器。

【請求項2】

電解制御装置は、陰極板に付着した汚れを取り除くため陰極板と陽極板との極性を切り換えて電解する逆洗浄時に排水管に配備したpHセンサが検出した排水管より排出するアルカリ性排水のpH値に基づいて逆洗浄終了後電解を再開する際の電解条件を制御することを特徴とする請求項1記載の整水器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

【課題を解決するための手段】

陰極板と陽極板とを隔膜を介して対向配備した電解槽内で連続的に供給される水を電解し、陰極板を収納した陰極室にて生成したアルカリ性水を採水管より採取し、陽極板を収納した陽極室にて生成した酸性水は排水管より排出する整水器において、前記陽極室にて生成した酸性水を排出する排水管にpHセンサを配備したことを特徴とする整水器としたことで課題を解決した。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

また、本発明は、電解制御装置は、陰極板に付着した汚れを取り除くため陰極板と陽極板との極性を切り換えて電解する逆洗浄時に排水管に配備したpHセンサが検出した排水

管より排出するアルカリ性排水のpH値に基づいて逆洗浄終了後電解を再開する際の電解条件を制御することを特徴とする整水器としたことで課題を解決した。